

最終章 今後の対応

本委員会では、新交通システム導入にあたっての諸課題を4つのキーワードに大別したうえで、それぞれの課題とその検討ポイントを整理し、その対応策や解決策について検討を行ってきた。

しかし、個別課題を全て解決するまでには、さらに詳細な分析や検討を要する項目も多い。各キーワードごとに要点を整理すると下記のとおりである。

- 1 まちづくりの視点
 - ・まちづくり施策との連携策
- 2 総合的な交通施策の展開
 - ・関連道路網や交通規制のあり方
 - ・公共交通網の充実策
- 3 市民との連携
 - ・市民・県民への情報提供策
 - ・市民・企業との連携策
- 4 事業・運営手法
 - ・公共関与のあり方
 - ・利用促進策や採算性の分析

これらの諸課題を解決するため、今後、具体的に何をどうするかについては、前章の各項目ごとに《今後、具体的に検討すべき項目》として取りまとめた。これにより、課題解決に向けてある程度の方向性を示すことが出来たものと考えている。

今後とも、関係機関等が連携し、個別課題に対する詳細な分析や検討を行うとともに、市民に対し新交通システム導入により宇都宮地域がどう変わっていくのか等の情報を積極的に発信し、新交通システムに対する理解促進を図っていく必要がある。